

広報

どうし

道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きること誇りをもち、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは

- 一、自然を愛し平和な村をつくりたい。
- 一、生産に励み豊かな村をつくりたい。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め、文化の村をつくりたい。
- 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくりたい。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくりたい。

2004 October 10月号



保育所運動会

ことぶき祭り で長寿を祝う

いつまでも元気で長生きしてください

九月十七日、道志村ではことぶき祭りを開催、七十歳以上の招待者と、関係者を迎えて年に一度の盛大なお祭りとなりました。

式典においては、七十七歳（喜寿）八十八歳（米寿）の表彰を行い、祝福いたしました。

式典後は、安協婦人部の方が交通安全事故防止等のチラシを配布し、道志駐在所の松村巡査より高齢者の

方々に事故に遭わない心得についての講話を行いました。

余興においては、民生委員の杉本源子さんの舞踊をはじめ、高齢者の方々が日ごろから鍛えたカラオケや舞踊を披露し、接待をしていただきました。民生委員さんも舞踊やカラオケを披露し、関係者の方々も会場を盛り上げ盛大なことぶき祭りとなりました。



七十七歳表彰



八十八歳表彰

七十七歳『喜寿』表彰者

- | | |
|--------|--------|
| 佐藤 恵美子 | 坂本 キヌコ |
| 佐藤 マスエ | 佐藤 美津子 |
| 出羽 和春 | 山口 公久 |
| 出羽 亀子 | 山口 源光 |
| 山口 エツ子 | 池谷 直治 |
| 出羽 数代 | 長田 意久男 |
| 大田 たつ子 | 長田 富衛 |
| 佐藤 勝房 | 長田 はまゑ |
| 菅谷 シズエ | 角井 良彦 |
| 佐藤 治重 | 水越 武子 |
| 杉本 博子 | |

八十八歳『米寿』表彰者

- | |
|--------|
| 菅谷 義男 |
| 長田 正太郎 |
| 佐藤 田鶴子 |
| 池谷 隆 |



総合防災訓練



訓練開始

道志村では、防災についての知識や実践力を養うため、八月二十九日に総合防災訓練を実施いたしました。

道志中学校を会場において開会式が行われ、本部長（佐藤村長）大田消防団長の訓示、長田議長の

激励の言葉があり、式終了後に村内三会場に分かれ、住民の事前避難誘導訓練をはじめ、救護訓練、消火訓練、又日赤奉仕団による炊き出し訓練等が行われ、素晴らしい防災訓練となりました。このような訓練を体験して、身につけておけば、きっと災害時に大きな力になるでしょう。



放水訓練



水防訓練



救出訓練

圏域ふれあい探検バス参加者募集

主催・山梨県東部広域連合

東部広域市町村圏の2市1町4村（都留市・大月市・上野原町・秋山村・道志村・小菅村・丹波山村）で組織する山梨県東部広域連合では、地域間交流活動の促進を図ることを目的に、圏域市町村の皆さんに他の市町村への理解を深めていただくため、市町村の主な施設を見学する「圏域ふれあい探検バス」を運行しています。

つきましては、下記のとおり実施しますので村民の皆様のご応募をお待ちしております。ふるってご参加下さい。

尚、村のマイクロバスで実施する予定でありますので募集人員が少ないため先着とさせていただきます。

記

実施予定日 平成16年10月21日（木）

募集人員 20名（定員になりしだい締め切ります。）

参加料 1,000円（昼食代）

募集締切り 平成16年10月15日

申し込み先 住所・氏名・年齢・電話番号を電話にて申し込み下さい。

運行コース

8:00
道志村発

9:50～11:10
葛野川発電所・ダム（東電）視察

12:30～14:30
多摩源流 小菅の湯（昼食及び入浴）

14:55～15:25
丹波山温泉のめこい湯福祉センター

16:15～16:45
羽置の里「びりゅう館」
（上野原）

18:45
道志村着（予定）



*当日は馬場をマイクロが8時に出発してから、長又を8時15分に折り返しますので、長又から唐沢小学校の参加者は、時間を見計らい最寄のバス停で、お待ち下さい。

*運行コースは、時間等の関係から一部変更又は省略する場合があります。

道志村役場 企画財政課（TEL 52-2112）まで、電話下さい。



道志小学校、4年生がギャラリー水源の森を見学



読売GIANTS展 ファイティング原田展

が開催された

去る八月一日〜八月三十一日まで、道志村ギャラリー水源の森において、読売GIANTS展・ファイティング原田展が開催された。会場には、原田さんが現役時代に獲得した世界チャンピオンベルトや、数々の名勝負の感動を伝えるパネル写真や、愛用したガウン、トランクス、トロフィー等のお宝四十点近くが展示され

ていた。また、構内には原田さんの名勝負を集めたビデオが流され、十九才で初めて世界王座を獲得した映像に、会場を訪れた人々は目を奪われていた。また、期間中、原田さん本人もサ

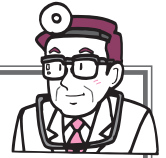
イン会に姿を見せ、原田展特製のTシャツにサインを行い、原田スマイルを浮かべながらトレードマークだった「根性」の文字を入れ、サインにペンを走らせていた。

日本作家クラブ30名が 10月24日・25日に道志村を表敬訪問

来る10月24日・25日に日本作家クラブが道志村を訪問し、24日には道の駅どうしにおいて、午後3時30分よりサイン会を行いますので、皆さんお越しください。

また、25日には、道志村の佐藤村長を表敬訪問、その後道志小学校において、児童と懇談。また、ギャラリー水源の森等を見学の予定です。

診療所だより



今回は今冬のインフルエンザ予防接種について詳しく書いてみました。

■今年も冬の流行に備えて10月中旬からインフルエンザの予防接種を実施します。昨年のSARSや鳥インフルエンザの流行をひまえて、昨年と同様インフルエンザの予防接種を皆さんにおすすめてしたいと思います。SARSや鳥インフルエンザと普通のインフルエンザは症状だけを見て区別することはできず、インフルエンザの診断キットも100%の精度ではありません。SARSに関してはワクチンはなく、治療薬もまだ開発中の段階です。唯一できる対策はインフルエンザの予防接種を多くの人にすすめることであり、WHOや厚生労働省でもハイリスク者を中心に多くの人への接種を呼びかけています。

ただし、インフルエンザの予防接種は感染したときに発症を防ぐ効果は高くありませんが、脳炎・脳症などの重篤な合併症を防ぐと言われています。インフルエンザはおおよそ1月から2月にA型、2月から3月にB型が流行ります。インフルエンザ治療薬はシントレルという薬とタミフルという薬があります。これらはインフルエンザにかかった場合すぐ内服すると劇的に効きます。

しかしシントレルはA型にしか効きません（全年齢投与可能）。一方タミフルはA型、B型両方に効きますが1才未満（0才児）には投与してはならないことになっています。そのため0才児は特に予防接種をすすめたいと考えております。また今年から家族内でインフルエンザが発生した場合のまだかかっていない家族（13才以上）へのタミフルの予防投与が認められました。

■昨年は各地でワクチンが品切れになり問題になりました。

当院では去年450人の方に接種できましたが最後の方で接種できなかった人がいたので今年は700人分用意しました。在庫は十分ありますが念のため、早めの電話もしくは診療所窓口での予約をお願いします。

■予防接種の効いている期間は接種後2週間から5ヶ月までの間です。

例年村内では1月初旬から4月までインフルエンザの流行が見られます。そういった意味でも接種する場合は、なるべく年内に接種が終わるようにスケジュールを組みましょう。また、流行が始まってから接種しても効果はあまり期待できません。

■金額は任意接種のため全額実費で1回につき3,150円です。

（金額は都留医師会で決められております）
65才以上の方は村で1回分負担してくれます。
（その場合は専用の用紙を持参してください）

■接種方法は13才まで（小学生以下）は2回、13才以上（中学生以上）は1回ですが、13才以下の方で希望があれば2回接種も行います。

（1回目と2回目の間隔は1～4週です）

■接種期間は10月中旬から1月初旬（インフルエンザ流行開始時期）です。

これらを参考にぜひ予防接種を受けるようにしていただきたいと思います。

10月の予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9/26	9/27	9/28 午前：胃カメラ	9/29 研修のため休診	9/30	10/1 午後：会議	2 午前中のみ診察
3	4	5 午前：胃カメラ	6 研修のため休診	7	8	9 午前中のみ診察
10	11 体育の日	12	13 研修のため休診	14	15	16 午前中のみ診察
17	18	19 午前：ツ反	20 研修のため休診	21 午後：BCG	22	23 午前中のみ診察
24/31	25 午後：道小検診	26 午前：胃カメラ	27 研修のため休診	28 午後：道小検診	29 午後：会議	30 午前中のみ診察

月初めには保険証の提出をお願いします。



村田 孝氏の経歴

- ・昭和二十二年八月二十五日 道志村一六九三番地に生まれる。
- ・昭和四十二年十一月 現日本山村硝子(株)東京工場に入社現在に至る。
- ・全日本写真連盟会員
- ・在職の傍ら、昭和五十五年頃より、相模原市周辺やJR相模線沿線の移り変わりの記録写真、相模川や津久井湖の四季、宮ヶ瀬ダムの記録写真を撮影し続ける。
- ・発表作品は、「相模川の四季」(平成十年七月)、「県央の相模線物語」(平成十三年八月)、「湖底の村・宮ヶ瀬」(平成十四年八月、同名写真集発刊)、「相模川小倉橋物語」(平成十六年八月)。

ギャラリー水源の森 特別展の開催について

十一月一日から十一月三十日まで、ギャラリー水源の森において村田孝氏撮影の写真展を開催いたします。

道志村の集落や月夜野分校の、「たった二人だけの学校」(昭和六十一年二月撮影)、久保分校の児童演劇「巖道峠」(昭和六十二年十一月から二回公演を撮影)の写真などを展示します。

ご来館を心からお待ちしております。